

年末特別警戒と交通安全運動の実施

【思いやり 乗せて信濃路 咳く笑顔】

実施期間12月1日(土)～12月31日(月)

重点 子供と高齢者の交通事故防止

- 1 横断歩道や交差点では、人も車もしっかり安全確認をしましょう。
夕暮れが早く暗くなります、車のライトは早めに点灯しましょう。
歩行者の方は、夜光反射材や自発光材を着装しましょう。
- 2 飲酒の機会が増えますので、ハンドルキーパーを決めましょう。
ハンドルキーパーとは、自動車で仲間と飲食店に行く場合にお酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決めて、その人が仲間を自宅まで送り届ける人のことです。



「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」
「乗る人には飲ませない」
「飲んだ人には運転させない」
飲酒運転をした人だけでなく
「酒を提供した人」「車を提供した人」
「同乗した人」も厳しく処罰されます。



師走は、コンビニ強盗や引ったくり、車上狙いなどが増加しますので、被害に遭わないように一人一人が心掛け新年を迎えましょう。

！特殊詐欺のメールや訴訟ハガキに注意！

大豆島交番管内では

- ・「動画サイトの利用料金が未払いです。本日中に、コンビニで電子マネーに換えて支払って下さい」と言ったメールが携帯電話やスマートフォンに来た。
- ・「契約不履行による民事訴訟の訴訟取り下げ手続きのため〇〇裁判所へや〇〇弁護士への電話番号〇〇〇まで連絡してください」と言ったハガキや郵便物が来た。

などの相談があります。

これらは全て詐欺ですので、返信メールや指定された電話番号には絶対に連絡しないで、誰かに相談するか警察に相談してください。

★ 冬山遭難防止 ★

冬山は特に危険が伴いますので次の点に注意して下さい。

- 余裕ある登山計画を立てる
参加者の体力、技術、積雪状況を考慮した計画をたてて登山計画書を提出して下さい。
- 単独登山は要注意
単独では救助要請ができず、多くのリスクを負います。
- 十分な日程と装備を
冬山は悪天候が続きますので、食料、燃料を十分準備して装備品も準備しましょう。
- リーダーの責任は重大です。
体力・技術・経験と適切な判断が求められます。



★山は逃げません、引き返す勇気を持って、次回登山しましょう。★

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」 每年12月10日～16日実施

拉致問題から数十年経過しましたが、いまだに解決していません。

政府では、平成18年6月に、拉致問題に関する法律が施行され、国民に関心と認識を深めるため定めた週間です。